

貫閣講堂の取り扱いについて（説明資料）

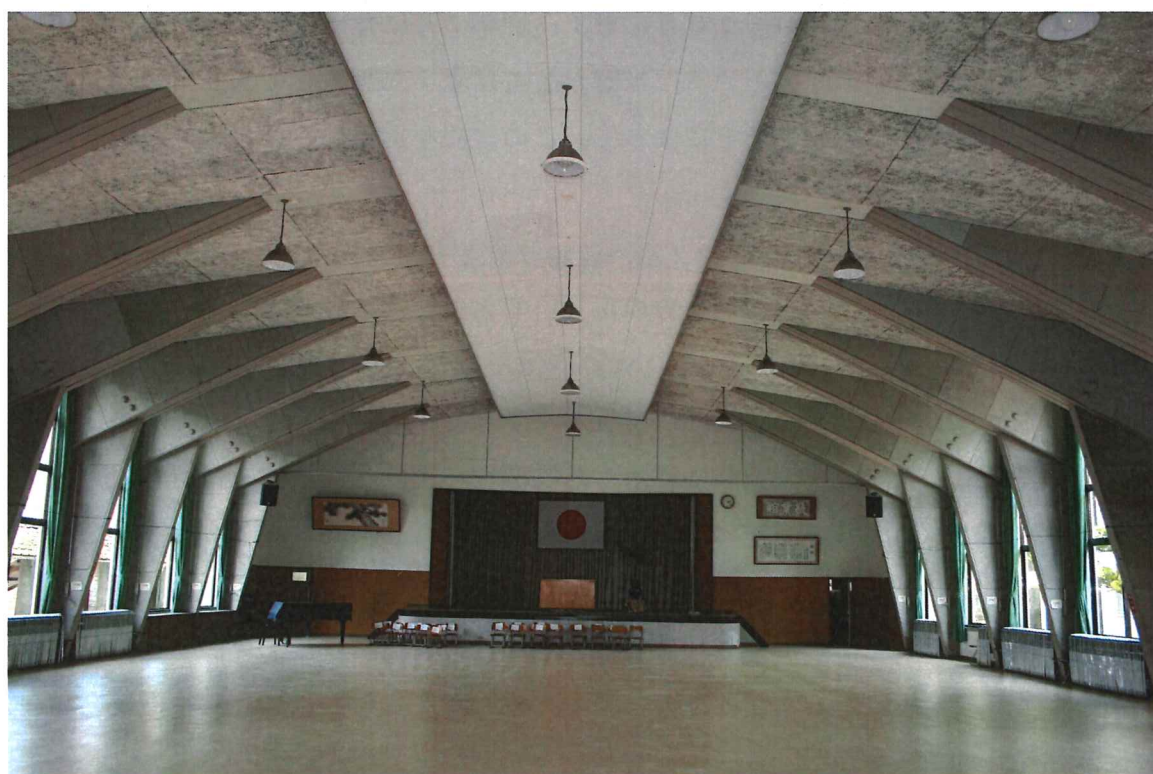
笠岡市教育委員会生涯学習課

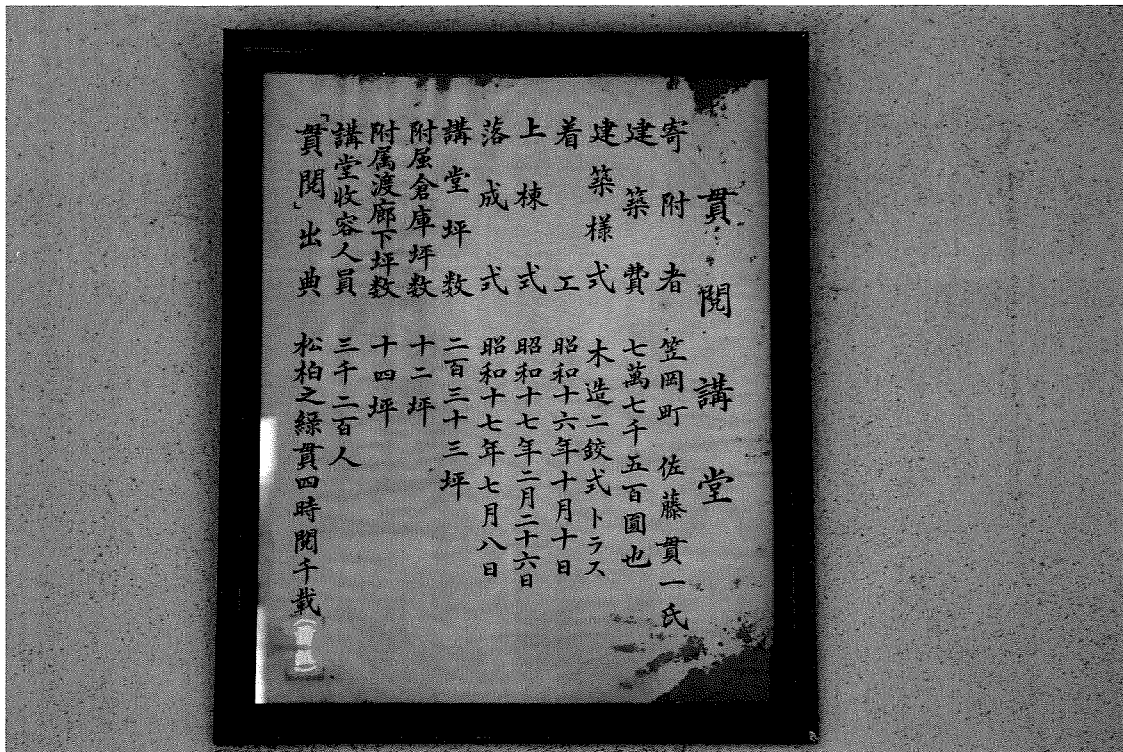
1 貫閣講堂とは

所在地 岡山県笠岡市笠岡1870-1 笠岡小学校敷地内

建築年代 昭和17（1942）年7月落成

建築費 77,500円





笠岡市立笠岡小学校の敷地内に建っている貫閣講堂^{かんえつこうどう}は、建築から80年近い年月を経た建物でありながら、令和元年8月までは現役の講堂として、入学式や卒業式などの学校行事、地域の行事等で使われていました。

この講堂は笠岡町出身の実業家、佐藤貫一^{かんいち}氏の寄附により、旧「笠岡町男子・女子国民学校」時代の昭和16年（1941）10月に着工、翌年7月に落成しました。その規模は、延べ233坪、収容人員3,200人という、当時としては堂々たる建物であり、木造二鉸式トラス構造という技術を駆使することによって、この空間を実現しています。設計者は笠岡町役場の土木技師、太田章一氏です。

「貫閣」という言葉の由来は、「松柏ノ緑ハ四時ヲ貫キ千載ヲ閱スル^{せんざい けみ}」（松とカシワの木は青々として葉の色を変えない＝人が自分の正しい考えをかたく守って変えないことのとえ）という言葉からとった名称であるといい、当時の興譲館長である、山下秋堂^{やましたしゅうどう}氏による命名とされています。

講堂の建設費用の大部分を笠岡町に寄附した佐藤貫一氏は、明治24年（1891）笠岡東本町に生まれ、中国に渡って製粉・酒造・醤油会社を経営し、南京商工会議所会頭や南京居留民国民会議議長など、財界人として重要な仕事に携わった人物です。寄附にあたって、多くの人々が利用できる建物を提案されました。そのため貫閣講堂は、単に学校施設であるだけでなく、町民全体にとって、各種の集会や行事を行う、いわば公民館や市民会館のような役割をも担ってきました。

2 貫読講堂の用途

・笠岡小学校施設としての利用

式典（入学式・卒業式など）、学芸会、月毎の朝会、学年単位での活動、PTA 行事等
週 2～3 回

・社会教育施設としての利用

平成 28 年度 10 件

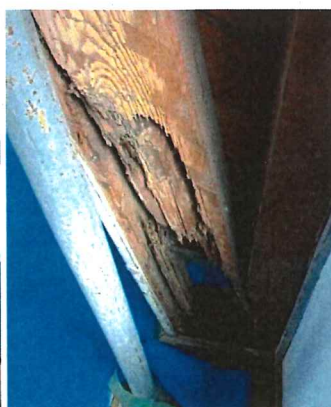
平成 29 年度 7 件

平成 30 年度 9 件

令和元年 8 月から立入禁止

3 現在の問題点

- ・令和元年度～2 年度に劣化調査、耐震診断を実施した。
- ・柱のシロアリ被害が判明。（20 本ある柱のうち、健全・被害小の柱は 3 本のみ。）
- ・建築基準法の想定する大地震（震度 6 強～7 程度）に対して「倒壊する危険性が高い」と診断された。
- ・令和元年 8 月から立入禁止となり使われていない。



シロアリ被害状況

4 貫閲講堂をこれからどうするか－3つの選択肢

《A案》

修理して、これまでと同じように使用する。

- ・修理が必要です。
- ・将来にわたる維持管理が必要です。

〔必要経費〕

工事費（劣化箇所修理＋耐震改修）＝1億9,666万円（見積額）

維持管理費

《B案》

修理・改装して、他の公共施設に転用する。

- ・修理が必要です。
- ・改修工事が必要です。
- ・来客の駐車場，アクセス路，安全確保などが必要です。
- ・児童の安全確保，不審者対策が必要です。
- ・ステージは体育館に整備します。

〔必要経費〕

工事費（劣化箇所修理＋耐震改修）

用途変更にもなう改修工事費

一般客の利用，児童の安全確保のための周辺環境整備費

体育館へのステージ設置工事費

維持管理費

《C案》

解体する。

- ・解体工事が必要です。
- ・ステージは体育館に整備します。
- ・記念冊子作成などの顕彰事業を行います。

〔必要経費〕

講堂解体工事費＝2,140万円（見積額）

体育館へのステージ設置工事費＝2,500万円（見積額）

顕彰事業費

3つの選択肢に関するQ & A

《A案》修理して、これまでと同じように使用する。

Q. お金をかけて建物を直し、使い続ける意味は？

A. 貫閣講堂は笠岡駅前のシンボリックな建物の一つとして、その外観がまちのイメージ形成に一役買っています。また、戦時中の技術で建てられた講堂ということで、岡山県下でも希少な建物です。これらのことから、今後も残していくべきです。

Q. 現状のまま修理せず、放っておくことはできないのか？

A. 笠岡小学校の敷地内にあるので、子どもたちの安全を考えると、危険な状態のまま放っておくことはできません。(B案、C案も同様)

《B案》修理・改装して、他の公共施設に転用する。

Q. 小学校の敷地内にある施設に、一般客が自由に出入りできるのか？

A. 一般の方の自由な出入口を設けると同時に、児童の安全確保・不審者対策も必要となります。児童の動線とは別に、一般客用の新たなアクセス路を建設し、双方に危険が及ばないようにフェンス等も設置して区分する必要があります。

Q. 講堂が無くなると、ステージが無くなるので小学校が困るのではないのか？

A. 笠岡小学校には体育館もあります。体育館にステージを作れば、他の小学校と条件は同じになります。(C案も同様)

《C案》解体する。

Q. 社会教育施設（講堂）として、これまで使っていた人が困るのでは？

A. 近年の社会教育施設としての利用件数は限られています。また笠岡市民会館などの類似施設について、積極的なご利用をお願いいたします。(B案も同様)

Q. 後世に残せるものはあるのか？

A. 記念冊子を作成して、建物の記録や思い出を残します。

貫読講堂に関するアンケート

〔問1〕

あなたのお住まいの地区はどちらですか。(大字^{おおあざ}を教えてください)

岡山県笠岡市_____在住

〔問2〕

あなたの年齢を○で囲んでください。

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

〔問3〕

あなたは、貫読講堂を、今後どうしたらよいと思いますか。

- A 修理して、これまでと同じように使用する。
- B 修理・改装して、他の公共施設に転用する。
- C 解体する。
- D どれでもよい。

〔問4〕

問3に回答した理由についてお答えください。(複数回答可)

【A 修理して、これまでと同じように使用する。】を選んだ方

- ・笠岡駅前のシンボルだから
- ・歴史的建造物として貴重だから
- ・まちづくりの拠点にできるから
- ・思い出がある
- ・その他 ()

ご自由にご意見をお書きください

【B 修理・改装して、他の公共施設に転用する。】を選んだ方

- ・他の公共施設に転用して活用すべきである。

(具体的な案)

→裏面につづく

【B 修理・改装して、他の公共施設に転用する。】のつづき

- ・笠岡駅前のシンボルだから
- ・まちづくりの拠点にできるから
- ・外観が重要なので、内部を改装してでも保存する価値がある
- ・思い出がある
- ・その他 ()

ご自由にご意見をお書きください

【C 解体する。】を選んだ方

- ・利用者が少ない
- ・保存にはお金がかかる
- ・代わりとなる施設がある
- ・危険である
- ・その他 ()

ご自由にご意見をお書きください

【D どれでもよい。】を選んだ方

- ・判断できない
- ・関心がない
- ・その他 ()

ご自由にご意見をお書きください

御協力ありがとうございました。